

令和6年度事業報告

【資産運用】

令和6年度の基金等の運用については、「安全かつ有利」を基本に市場動向を注視しながら運用を行いました。

債券については、令和6年2月に満期償還を迎えた債券の償還額を定期預金で運用しながら、新たな債券購入に向けた検討を行いました。

また、上京区薬師町の不動産については、令和4年3月から15年間の定期建物賃貸借契約により、引き続き、資産運用を行いました。

◇ 資産の運用状況（令和7年3月31日現在）（単位：千円）

区分	額面	債券の種類			定期預金
		国公債	劣後債	仕組み債	
基本財産	22,000	20,000	—	—	2,000
和装文化 振興基金	1,118,000	510,000	150,000	200,000	258,000
合計額	1,140,000	530,000	150,000	200,000	260,000

◇ 債券の内訳（単位：千円）

債券の名称	額面	購入時期	償還時期	備考
第120回 20年国債	30,000	2011年11月	2030年6月	
第11回 30年国債	300,000	2010年8月	2033年6月	
第152回 20年国債	100,000	2015年9月	2035年3月	
第219回 政府保証日本高速道路 保有・債務返済機構債券	100,000	2014年5月	2034年5月	
第7回 三菱UFJFG永久社債 (任意償還条項付)	100,000	2017年11月	—	2028年7月以降 早期償還あり
ゴールドマン・サックス・グループ 円建劣後債	50,000	2023年2月	2026年11月	
ダイワ #16095 (シングルネーム・クレジットリンク債)	100,000	2018年12月	2029年1月	
ユーロ円建 パワーリバース デュアル債 (期限前償還条項付)	100,000	2022年8月	2052年2月	2027年8月以降 早期償還あり
合計額	880,000			

【和装普及・啓発事業】

1 和装普及

(1) 「きもの修学旅行」の実施

京都を訪れる中学校や高等学校の修学旅行生を対象に、きものを着て京都の文化に触れる「きもの修学旅行」を実施し、着ることの「楽しさ」、「おしゃれ感」などを体感していただきました。

(単位：人)

実施日	学校名	男子	女子	計
5月10日	群馬県 玉村町立玉村中学校	16	15	31
5月23日	群馬県 桐生市立桜木中学校	14	14	28
11月6日	広島県 安田女子中学校	－	168	168
11月19日	千葉県 千葉西高等学校	134	－	134
合 計 4校		164	197	361

(前年度：6校 447人)

(2) きもの・ゆかたレンタル事業

大学・専門学校、関係団体等が実施する授業やイベント、着付け体験などにきものやゆかたの貸し出しを行い、きもの文化の普及・啓発に努めました。

実施日	団体名	目 的	物 品
4月1日 10月12日 12月14日 1月18日	京都大学医学部茶道部	茶会点前	きもの 袴
6月6日 6月12日 10月16日 10月17日	同志社大学	ゆかた着付け実習	ゆかた
7月3日	大阪アニメーションカレッジ専門校	ゆかた着付け体験	ゆかた
7月16日 7月22日	アデコ(株)	京都市役所案内業務	ゆかた
8月6日	亀岡市役所	亀岡大踊り大会	ゆかた
合 計 5団体 12件			189人

(前年度：4団体 8件 172人)

(3) 「室町きもの教室」の開催

きもの着用のスタートアップ支援ときもの文化の次世代への継承を目指して、初心者向け着付け教室「室町きもの教室」を開催しました。

< 2 時間コース >

共 催：きものステーション・京都
 協 力：京都和装学院振興協議会
 会 場：きものステーション・京都
 （京都経済センター1階）
 開 催：8月を除く、第3土曜日・日曜日
 4、5、8、1月を除く、第1金曜日
 12時30分～14時30分
 15時 ～17時

参加費：1,500円

定 員：各回 3～4名



(単位：人)

開催日	内 容	参加者数
4月20日	襦袢・補正・きものの着付けまで	1
〃	なごや帯の一重太鼓結び	1
4月21日	襦袢・補正・きものの着付けまで	3
〃	なごや帯の一重太鼓結び	3
5月18日	なごや帯の角出し（銀座）結び	3
5月19日	襦袢・補正・きものの着付けまで	3
〃	なごや帯の一重太鼓結び	1
6月7日	なごや帯の角出し（銀座）結び	1
6月15日	ゆかたの着付け	3
7月5日	ゆかたの着付け	2
〃	半幅帯結び	2
7月20日	半幅帯結び	2
〃	ゆかたの着付け	2
7月21日	半幅帯結び	2
〃	ゆかたの着付けワンランクアップのおけいこ	2
9月6日	襦袢・補正・きものの着付けまで	3
〃	なごや帯の一重太鼓結び	1
9月15日	きものの着付けワンランクアップのおけいこ	3
〃	なごや帯の角出し（銀座）結び	4
9月21日	襦袢・補正・きものの着付けまで	3
〃	なごや帯の一重太鼓結び	2
10月4日	襦袢・補正・きものの着付けまで	2
〃	なごや帯の一重太鼓結び	3
10月19日	襦袢・補正・きものの着付けまで	2
10月20日	なごや帯の角出し（銀座）結び	4
11月16日	なごや帯の角出し（銀座）結び	2
〃	半幅帯結び	3

開催日	内 容	参加者数
11 月 17 日	なごや帯の一重太鼓結び	4
〃	袋帯の二重太鼓結び	1
12 月 6 日	きものの着付けワンランクアップのおけいこ	3
12 月 15 日	襦袢・補正・きものの着付けまで	3
〃	なごや帯の一重太鼓結び	3
12 月 21 日	襦袢・補正・きものの着付けまで	1
〃	袋帯の二重太鼓結び	2
1 月 18 日	襦袢・補正・きものの着付けまで	2
〃	袋帯の二重太鼓結び	2
1 月 19 日	なごや帯の角出し（銀座）結び	3
〃	なごや帯の一重太鼓結び	2
2 月 7 日	襦袢・補正・きものの着付けまで	1
〃	袋帯の二重太鼓結び	1
2 月 15 日	なごや帯の角出し（銀座）結び	3
2 月 16 日	襦袢・補正・きものの着付けまで	3
〃	なごや帯の一重太鼓結び	4
3 月 7 日	なごや帯の一重太鼓結び	2
〃	襦袢・補正・きものの着付けまで	2
3 月 15 日	きものの着付けワンランクアップのおけいこ	2
〃	なごや帯の一重太鼓結び	2
3 月 16 日	襦袢・補正・きものの着付けまで	2
〃	袋帯の二重太鼓結び	3
合 計 49 回		114

（前年度：47 回 112 人）

（4）きもの相談の開催

きもの選びやきものに関する困りごとを無料で専門家に気軽に相談することができる窓口を、きものステーション・京都と連携し、定期的に開催しました。

<きものシミ抜き・仕立て直し相談>

きものや帯のシミや色褪せ、カビなどの困りごと、きものの仕立て直しやほつれなどの困りごとの相談

共 催：きものステーション・京都

協 力：京都染色補正工業協同組合

京都府和裁協同組合



（シミ抜き相談）

開 催：第4土曜日（8、12月を除く）
 13時～16時
 会 場：きものステーション・京都
 相談者：シミ抜き 10回 24人
 （前年度 10回 22人）
 仕立て直し 10回 16人
 （前年度 10回 17人）



（仕立て直し相談）

＜きものTPO／コーディネート相談＞
 季節によるきものや帯の選び方、着て行ける場所や行けない場所、小物選びなど、身近なお悩みごとの相談

共 催：きものステーション・京都
 協 力：京都和装学院振興協議会
 開 催：第3日曜日（6、10、2月）
 15時～16時
 会 場：きものステーション・京都
 相談者：3回 7人（前年度：2回 3人）



（TPO／コーディネート相談）

2 和装着用促進

(1) 「着物でまちあるき」の実施

11月の「きものの日」、3月の「伝統産業の日」にあわせて、きもの姿で京都のまちを散策し、地元京都の魅力を再発見してもらう「着物でまちあるき」を実施しました。

なお、正絹のきものを着ることができるプランを設けており、京都の本物の着物の良さを体験してもらい、真の着物ファンの育成を図っています。

協 力：きものステーション・京都



＜着物でまちあるき・秋＞

実施日：令和6年11月16日（土）
 募集数： 100人
 応募者： 156人
 参加者： 117人（うち正絹 7人）
 （前年度： 74人 ” 2人）



<着物でまちあるき・春>

実施日：令和7年3月16日（土）

募集数：100人

応募者：133人

参加者：90人（うち正絹2人）

（前年度：62人 〃 4人）



3 和装啓発「PR」事業

(1) 経済センター和装勤務

一年の節目の折々にきものを着てもらうことを年中行事の一つとして定着させるため、7月の「祇園祭」、11月の「きものの日」、1月の「仕事始め」の節目の日に、京都経済センターの入居団体にきものの着用を呼び掛け、和装振興の取組を実施しました。

共 催：京都織物卸商業組合

協 力：（公財）京都産業21、

きものステーション・京都

協 賛：（一社）京都知恵産業創造の森

京都府中小企業団体中央会



<祇園祭はゆかたで！>

実施日：令和6年7月16日（月）

参加者：130人（前年度：125人）

<きものの日はきもので！>

実施日：令和6年11月15日（金）

参加者：100人（前年度：110人）

<仕事始めはきもので！>

実施日：令和7年1月6日（月）

参加者：115人（前年度：90人）



(2) 「きものの似合うまち・京都」推進事業

きもの着用の拡大を図るため、「きものの似合うまち・京都」実行委員会の事務局として、京都きものパスポートの発行事業を共同で実施しました。

京都きものパスポートは、きものを着る機会を増やし、和装振興を図ることを目的に、きもの姿で呈示すると寺社仏閣、美術館・博物館、飲食店等でさまざまな特典が受けられるもので、令和5年10月からWebサイトで展開しています。



(3) 関連団体・関連事業との連携

ア 京都染織青年団体協議会

展示やトークイベントを通じて、きものの「仕事」を広く・深く、多くの方に伝える事業として実施された「令和のきものの仕事展」を共催しました。

主 催：京都染織青年団体協議会

共 催：京都和装産業振興財団

実施日：令和7年2月21日（金）

2月22日（土）

来場者目標：200人

来場芳名数：321人



イ 「伝統産業の日」実行委員会

多くの方に伝統産業に慣れ親しんでいただける事業として実施された「中高生・留学生限定！きもの着付け&伝統工芸体験イベント」を協賛しました。

主 催：京都市

「伝統産業の日」実行委員会

共 催：（一社）京都産業会館

（一社）京都染織会館

（公財）京都伝統産業交流センター

実施日：令和7年3月20日（木・祝）

募集数：150人

応募者：265人

参加者：139人（前年度：114人）



【和装教育支援事業】

1 各教育段階での着付け実習

小学校や高等学校等でのきもの着付け実習の開催のため、きものの貸出しと着付けの支援を実施しました。大人になるまでに繰り返し体験することで、きもの文化への理解を深めることに努めました。

また、大学生向けの着付け教室、高校家庭科教員向けの着付け教室にも取り組みました。

(1) 小学校での着付け実習

(単位：人)

実施日	学校名	参加児童数
10月15日	下京雅小学校	64
10月17日	養正小学校	22
11月1日	鳳徳小学校	43
11月26日	宇多野小学校	82
12月2日	朱雀第六小学校	19
12月6日	勸修小学校	50
12月10日	松ヶ崎小学校	75
12月11日	向島藤の木小学校	36
12月17日	正親小学校	19
1月9日	竹の里小学校	68
1月16日	東総合支援小学校	7
2月21日	砂川小学校	63
合 計 12校 12回		548

(前年度：11校、11回 450人)



(2) 高等学校等での着付け実習

(単位：人)

実施日	学校名	男子	女子	計
6月3日	京都精華学園中学校	21	12	33
6月10日		20	13	33

実施日	学校名	男子	女子	計
6月5日	西舞鶴高等学校	17	21	38
6月6日		18	21	39
7月8日		17	25	42
7月12日		22	15	37
7月16日		19	21	40
6月10日	ノートルダム女学院高等学校	－	31	31
6月13日		－	28	28
10月8日		－	11	11
6月14日	東総合支援学校	23	8	31
6月25日	京都工学院高等学校	92	8	100
7月9日		51	15	66
8月20日		－	5	5
9月17日		48	6	54
6月28日	同志社女子高等学校	－	28	28
7月25日		－	37	37
7月26日		－	16	16
2月24日		－	21	21
7月6日	海洋高等学校	13	3	16
9月14日		14	4	18
7月6日	福知山高等学校	－	6	6
7月9日	福知山高等学校附属中学校	24	16	40
7月10日	菟道高等学校	1	8	9
7月11日	京都教育大学附属高等学校	－	15	15
7月12日	福知山高等学校三和分校	1	7	8
7月12日	京都精華学園	－	11	11
7月12日	西総合支援学校	25	8	33
7月12日	堀川高等学校	2	9	11
7月12日		－	10	10
7月19日	鳥羽高等学校	－	9	9
7月20日	嵯峨野高等学校	2	26	28
10月19日		1	24	25
12月21日		1	24	25
1月11日		1	24	25
7月26日	同志社高等学校	－	20	20
7月30日	西京高等学校	5	10	15
8月21日	清明高等学校	－	6	6
8月22日	京都共栄学園高等学校	1	9	10
8月27日	田辺高等学校	3	4	7
8月27日	花園中学高等学校〔高等学校〕	－	11	11
8月31日	開建高等学校	4	14	18
9月18日	園部高等学校	8	22	30
9月19日	日吉ヶ丘高等学校	－	5	5
9月19日	北嵯峨高等学校	17	23	40
9月27日	呉竹総合支援学校	17	14	31

実施日	学校名	男子	女子	計
9月28日	西城陽高等学校	－	8	8
10月1日	京都光華高等学校	－	7	7
10月10日	大谷中学高等学校〔高等学校〕	－	17	17
10月18日	美術工芸高等学校	7	86	93
10月23日	白河総合支援学校	22	10	32
10月24日	北桑田高等学校	3	2	5
10月24日		3	4	7
10月29日	亀岡高等学校	－	30	30
11月5日	向陽高等学校	19	20	39
11月5日		18	19	37
11月12日		18	19	37
11月12日		18	19	37
11月6日	桂高等学校	－	18	18
11月7日	花園中学高等学校〔中学校〕	6	11	17
11月22日	洛東高等学校	11	7	18
11月26日	花園中学高等学校〔高等学校〕	3	15	18
11月27日	北総合支援学校中央分校	3	1	4
12月5日	鳴滝総合支援学校	12	3	15
12月13日	紫野高等学校	8	14	22
12月16日	京都奏和高等学校	8	9	17
12月17日		8	8	16
12月17日		8	8	16
12月18日		8	8	16
12月20日	宇治市立槇島中学校	54	47	101
1月17日	北総合支援学校	13	10	23
1月20日	宇治市立宇治中学校	41	39	80
1月21日		43	37	80
1月22日	東山総合支援学校	12	5	17
1月29日		15	7	22
1月30日	西京高等学校、開建高等学校	2	18	20
1月31日	堀川高等学校、日吉ヶ丘高等学校 京都工学院高等学校	1	16	17
合計 47校、77回		852	1,206	2,058

(前年度：35校、66回 1,800人)



(3) 大学生向けの着付け教室

(単位：人)

実施日	内 容	参加者数
10月19日	半幅帯コース	3
3月8日	半幅帯コース	2
3月9日	半幅帯コース	9
合計 3講座、3回		14

(前年度：1講座、1回 6人)

(4) 高校家庭科教員向けの着付け教室

(単位：人)

実施日	内 容	参加者数
3月22日	中丹・丹後ブロック研修会	5
合計 1講座、1回		5

(前年度：2講座、3回 15人)

2 和装伝統技術の継承

(1) 職人派遣「京の匠ふれあい事業」との連携

職人のなり手不足を解消するためには、こどもの頃からきものの魅力を知り、匠の技に触れることが必要であることから、京都市が実施する「京の匠ふれあい事業」と連携し、市内の小・中学校に京友禅の職人を派遣し、制作実習を開催しました。

財団では、和装分野の京友禅・京小紋（手描友禅、染型、引染）に関して連携しました。



協 力：京友禅協同組合連合会

(単位：人)

実施日	学校名	担当組合	参加者数
9月10日 9月11日	朱雀第三小学校	引染	37
10月17日	醍醐西小学校	染型	12
11月5日	宕陰小中学校	手描友禅	7
11月8日	砂川小学校	染型	61
11月15日	松ヶ崎小学校	染型	76
12月13日	下京渉成小学校	手描友禅	42

12月18日	大枝小学校	染型	34
1月27日	凌風小中学校（前期）	手描友禅	71
合 計 8校 11回			340

（前年度：9校 13回 503人）

(2) 職人の技の啓発「塗り絵」の制作・配付

京友禅の制作を体験できる「乙女のキモノ ぬり絵」をベースとした啓発グッズを小・中学生等の若年層に配付し、「きもの・京友禅を知る」、「きもの・京友禅に興味を持ってもらう」ことに努めました。

また、ぬり絵を通して、着たいと思う「きものの絵柄（デザイン）募集」を行い、きもの制作の魅力もより深く体験していただきました。



制作体験「塗り絵」
、配色を考えて、オリジナルのきもの
の一部を体験していただくものです。
を感じてください。

「しゅるい」
「染」と「型染」の2つの技法で作ります。
毛や筆を使って描き染めていくのが特徴
です。
くのが特徴であり、同じ模様のきものを
異なる色合いで作るには一色一色、何回か
もが必要な技法です。

「ん」ができるまで
配置、バランスを考え、最終的な考案
の形に収める

とに、白生地に青花紙で模様の染く

※「塗り絵」では正面考案、下絵、引染（地染め）、捺染を体験いただきます。

令和6年度の応募作品（上段：応募者、下段：絵柄の説明）	
① 原田 与（京都市上京区 小学校4年生） 自然の色をイメージしました。 空が青から夕日に変わるころをそこに。 おびは、水のゆめイメージ。 雲の丸もようは色んなものがいる様子を楽しみました。	
② 上崎 花咲（京都市下京区 小学校4年生） さくらのまう青空の下、まっさらのイデコキーキを想像しているのをイメージしました。お びのからは、遠くに咲いているきれいな花をイメージしました。	
③ 小学校3年生（京都市南区） 貴様は春の野原、桜の花びらは春のふりかけをまわし、むらさきはよさをまわしていま す。	
④ 加藤 梨乃（京都市伏見区 小学校4年生） さいきん、秋に近づいてきたから。	
⑤ 森井 結希（京都市伏見区 小学校4年生） 大きく、美しいさくらのきものです。 みどりの部分は、さくらの花をイメージしました。	

（R6年度は、5件の応募あり）

なお、塗り絵は、着付け実習及び京友禅職人による制作実習を受けた小・中学生を中心に配付しました。

【企画・広報】

1 ユネスコ無形文化遺産登録推進事業

広く一般の方への周知を図るため、関係団体等が主催するイベントにブース出展し、啓発グッズを配布するとともに、きものを羽織っての着用体験、京都・ミスきものとユネスコPR写真の撮影等を行うことにより、きもの文化の発信とユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組のPRを実施しました。

＜「第30回 京友禅総合展

京手描友禅作品展」への出展＞

開催日：令和7年1月28日（火）

～ 2月2日（日）

出展日：2月1日～2月2日

場 所：京都市勧業館「みやこめっせ」

主 催：京友禅協同組合連合会

・京都手描友禅協同組合



2 情報発信・連携

財団HPでの情報発信、関係団体との連携に努めました。

【その他】

1 後援名義・共催名義・賞状交付他

会期	催し名	主催	交付
4月1日～ 5月31日	令和6年度 十三まいり	京都織物卸商業組合	後援名義
9月～7年3月	令和6年度 京都きものオーディション	京都きものオーディション 開催委員会	後援名義
9月22日	第20回 千両が辻 伝統文化祭	千両が辻 伝統文化祭 実行委員会	後援名義
10月13日	第22回 京都学生祭典	京都学生祭典実行委員会	後援名義
11月16日	令和6年度 七五三詣り	京都織物卸商業組合	後援名義
1月28日～ 2月2日	京友禅総合展 「第30回 京手描友禅作品展」	京友禅協同組合連合会 京都手描友禅協同組合	後援名義
2月21～22日	令和のきものの仕事展	京都染織青年団体協議会	共催
3月2～3日	第6回 千両が辻 ひな祭り 「桃の節句の彩り」	千両が辻 ひな祭り 実行委員会	後援名義
3月3～5日	京友禅総合展「創立75周年記念 京友禅競技大会」	京友禅協同組合連合会	後援名義 賞状
3月16日	京都和文化フェスタ	京都和文化フェスタ実行 委員会	後援名義

2 会議関係

(1) 評議員会

回	月 日	会 場 等	出席者	議 題
第19回	6月19日 (水)	京都経済センター 6階会議室「4-D」	8	・評議員の選任 ・理事及び監事の選任 ・令和5年度貸借対照表(案)、損益計算書(正味財産増減計算書)(案)及び財産目録(案)
第20回	12月16日 (月)	書面決議(12月16日)		・補欠理事の選任

(2) 理事会

回	月 日	会 場 等	出席者	議 題
第38回	6月4日 (火)	京都経済センター 6階会議室「4-D」	15	・令和5年度事業報告(案) ・令和5年度貸借対照表(案)、損益計算書(正味財産増減計算書)(案)及び財産目録(案) ・令和6年度定時評議員会の招集 ・名誉会長、顧問、参与の委嘱

第 39 回	7 月 3 日 (水)	書面決議 (7 月 3 日)		・ 理事長、副理事長、専務理事の選定
第 40 回	11 月 28 日 (木)	書面決議 (11 月 28 日)		・ 補欠理事の推薦
第 41 回	3 月 11 日 (火)	京都経済センター 4 階会議室「4-D」	14	・ 令和 7 年度事業計画 (案) ・ 令和 7 年度予算 (案) ・ 令和 7 年度借入額の最高限度額 (案) ・ 和装文化振興基金の一部取崩し (案) ・ 名誉会長の委嘱

(3) 正副理事長会議

回	月 日	会 場 等	出席者	議 題
第 1 回	5 月 16 日 (木)	京都織物卸商業 組合理事長室	5	・ 第 38 回理事会提出議案 ・ 令和 6 年度事業の状況
第 2 回	8 月 6 日 (火)	京都織物卸商業 組合会議室	6	・ 理事長に事故があった場合の代行 順位について ・ 令和 6 年度事業の状況
第 3 回	12 月 19 日 (木)	京都織物卸商業 組合会議室	6	・ 令和 6 年度事業の状況 ・ 京都染織青年団体協議会「令和の きものの仕事展」開催支援 ・ 資産運用状況 ・ 和装 (きもの文化) ユネスコ登録 推進事業について
第 4 回	1 月 27 日 (月)	京都織物卸商業 組合会議室	6	・ 令和 6 年度事業の状況 ・ 令和 7 年度の事業実施
第 5 回	2 月 13 日 (木)	京都織物卸商業 組合会議室	6	・ 第 41 回理事会提出議案等

【令和6年度理事・評議員等】

(令和7年3月11日現在)

役 職	氏 名	所属団体等
名誉会長	堀 場 厚	京都商工会議所会頭
顧問	西 脇 隆 俊	京都府知事
〃	松 井 孝 治	京 都 市 長
参 与	安 井 幹 也	京都銀行協会会長
評 議 員	草 分 隆 司	京都府商工労働観光部
〃	後 藤 司	京都市産業観光局
〃	梅 垣 純	京都商工会議所産業振興部
〃	井 筒 平 和	京都織物卸商業組合
〃	篠 田 泰 介	同 上
〃	藤 野 原 也	同 上
〃	富 家 靖 久	西陣織工業組合
〃	野 中 順 子	同 上
〃	荒 木 安 之	京友禅協同組合連合会
〃	桜 井 昭 吾	西陣織物産地問屋協同組合
〃	平 路 和 夫	京染卸商業組合
〃	足 立 善 紀	京都府和裁協同組合
理 事 長	野 瀬 兼 治 郎	京都織物卸商業組合
副理事長	小 平 真 滋 郎	西陣織工業組合
〃	山 田 容 永	京友禅協同組合連合会
〃	金 森 秀 彦	西陣織物産地問屋協同組合
〃	田 村 輝 男	京染卸商業組合
専務理事	居 合 幹 雄	(公財)京都和装産業振興財団
理 事	上 林 秀 行	京都府商工労働観光部
〃	草 木 大	京都市産業観光局
〃	永 田 美 穂 子	京都商工会議所産業振興部
〃	房 本 伸 也	京都織物卸商業組合
〃	久 保 善 昭	同 上
〃	高 田 啓 史	同 上
〃	小 澤 達 也	同 上
〃	酒 井 貞 治	西陣織工業組合
〃	西 村 鉄 也	同 上
〃	竹 鼻 進	京友禅協同組合連合会
〃	川 村 孝	西陣織物産地問屋協同組合
〃	門 谷 晴 雄	京都織物小売協同組合
監 事	高 尾 朱 子	西陣織工業組合
〃	谷 口 尚 之	京友禅協同組合連合会